

新潟県中越沖地震で観測した津波

新潟県中越沖地震(M6.8)により、秋田県から石川県の沿岸で津波を観測した。検潮所で観測した津波の波形と観測値を以下に示す。最も高い津波が観測されたのは、柏崎と小木の0.3mであった。

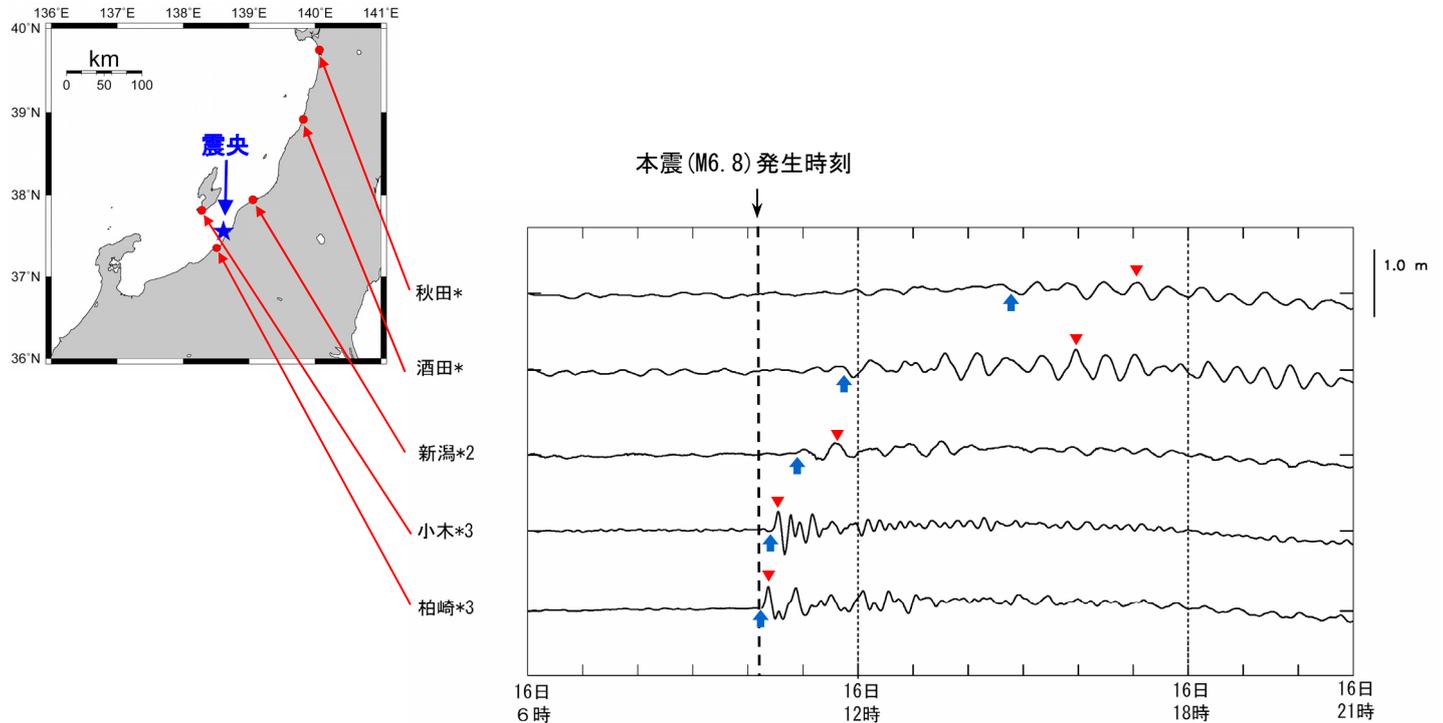


図1 検潮所の位置(左図)と検潮所で観測した津波の波形(右図)

右図において、点線は本震の発生時刻、▲は第一波の到達時刻、▼印は最大の高さの発現時刻を示す。(第一波の高さ、最大の高さがともに0.1m以上の津波を観測した検潮所のみ表示)
*は国土交通省東北地方整備局、*2は国土交通省北陸地方整備局、*3は国土交通省国土地理院の検潮所であることを示す。

表1 今回の地震に伴って観測した津波の観測値

観測点名	第一波		最大の高さ	
	到達時刻	高さ(m)	発現時刻	高さ(m)
秋田*	14時43分	-0.1	17時05分	0.1
酒田*	11時47分	-0.1	15時58分	0.2
新潟*2	10時53分	0.1	11時35分	0.1
小木*3	10時27分	0.3	10時33分	0.3
柏崎*3	10時16分	0.3	10時22分	0.3
鼠ヶ関*3	11時54分	微弱	14時22分	0.1
佐渡市鷺崎	10時39分	微弱	12時33分	0.1
輪島*3	—	—	17時36分	0.1
珠洲市長橋	—	—	12時41分	0.1
富山	10時44分	微弱	12時03分	0.1

今回の地震によって、津波を観測した検潮所における観測値を示している。

表中の—は、値が決定できないことを示す

* : 国土交通省東北地方整備局、*2 : 国土交通省北陸地方整備局

*3 : 国土交通省国土地理院

また、表中の値は暫定値であり、後日変更される場合がある。